

バレーボール競技要項

期 日 平成30年6月30日(土)・7月1日(日)

競技開始 平成30年6月30日(土) 10時30分
平成30年7月 1日(日) 9時30分

会 場 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 体育館
住所:〒510-0261 三重県鈴鹿市御薊町1669
電話:059-372-8850

開会式 平成30年6月30日(土) 9時50分

閉会式 平成30年7月1日(日) 競技終了後

参加資格

- (1) 当該年度の(公財)日本バレーボール協会登録規定による高専に登録された選手および監督・コーチ・マネージャーで構成されたチームであること。
- (2) 選手は東海地区国立高専に在籍する学生であること。ただし専攻科の学生は除く。

チーム人数 1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名以内の17名以内とする。監督は校長が認めた外部指導者でも可とし、コーチ、マネージャーは外部指導者、専攻科生、本科生でも可とするが、ベンチスタッフに最低1人は当該校教職員が含まれていなければならない。

競技規則

- (1) (公財)日本バレーボール協会制定(当該年度版)の6人制競技規則により行う。
- (2) 使用球は(公財)日本バレーボール協会公認検定球(5号球、男子はミカサ社製MVA300、女子はモルテン社製V5M5000)とする。

競技方法

- (1) 男女ともリーグ戦形式とする。
- (2) 全試合3セットマッチとする。各セットはラリーポイント25点制を採用する。
- (3) 順位決定方法は(公財)日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」による。

注意事項

- (1) 選手は背部に高さ20cm以上、胸部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅はいずれも2cm以上でなければならない。
- (2) 監督・コーチ・マネージャー章は規定のものを各チームで用意し、それぞれ明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
- (3) オーダー用紙(メンバー表)は代表者会議終了後、本部に提出すること。
- (4) サーブ・コート選択権のトスはプロトコール直前に各コート記録席前で行う。
- (5) 競技中コートが汗で濡れた場合はボールデッドの間にコート内の選手がタオルで拭くこと。タイムアウトおよびセット間に、ベンチの選手がコート内のワイピングをすること。
- (6) 監督、コーチ、マネージャーは、ジャケットを着用するか、選手と同じウェアを着用する。また、チームスタッフ全員が統一されたウェアを着用することも認められる(ただし、ランニングシャツ・襟のないシャツ・ハーフパンツ等は不可とする)
- (7) 選手のユニフォームは(公財)日本バレーボール協会の公認するメーカー製であることが望ましい。

表 彰

- (1) 男女とも1位に優勝杯を、1位・2位に賞状を授与する。
- (2) 優勝杯は優勝校の持ち回りとする。

選手の変更 大会前日までに負傷などのため選手が出場できなくなった場合は、所定の変更届(コピー5部)を代表者会議時に提出すること。大会当日の選手変更は原則として受け付けない。

その他

- (1) 男子の優勝校は第53回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技への出場をかけた、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。
- (2) 女子の優勝校は第53回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技への出場をかけた、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。